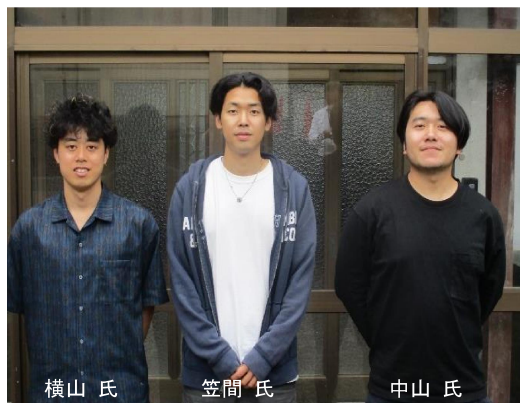


にかほ市横岡集落から田舎の魅力を発信中！

あきたで生きる～地域おこし協力隊を卒業後、地域の良さを知り移住し、地域と関わり奮闘する取組～



事業者名 株式会社 Ventos(ベントス)
(にかほ市)

代表取締役 中山 功大(ナカヤマ コウダイ)

取締役 笠間 怜(カサマ レン)

取締役 横山 豊(ヨコヤマ ユタカ)

事業概況

観光事業開発、「ゲストハウス麓[Rokumasu]」の運営、地域のイベントへの出店、地域の食材を使った加工食品の開発・販売及び農村 RMO「麓のカラコ協議会」の事務局



Ventos(ベントス)ig

にかほ市の地域おこし協力隊に就いたことがきっかけで横岡集落に移住し、にかほ市の地域資源を活用した観光を企画し地域を元気にする団体「Ventos(ベントス)」を立ち上げた若者達があります。彼らは「ゲストハウス麓[Rokumasu]」を拠点に活動しており、農水省の「デジ活」中山間地域に登録された「にかほ市横岡・船岡地区」の取組にも携わっています。

▶ きっかけ

東京都出身の中山氏と笠間氏は、大学生のころ、共通の友人を通じて知り合いとなり、その後、にかほ市の地域おこし協力隊として移住しました。任期中に同市の担当者の紹介で、そば生産組合の代表と会い、初対面でも気さくにそば打ち体験をさせてくれた人柄に感動しました。もとより、にかほ市に、何でもある都会とは違う魅力を感じ「都会出身者に田舎での生活の豊かさを体感してもらい、自分の田舎をつくる価値を提供する。」をコンセプトのもと立ち上げました。

令和6年4月には、ゲストハウスの宿泊客だった千葉県出身の横山氏が新たに加わり現在3人で活動しています。



開業した「ゲストハウス麓[Rokumasu]」

▶ 取組

令和5年5月に開業した「ゲストハウス麓[Rokumasu]」は、地域の空き古民家を借りて、地域住民やSNSで

募った協力者と共に改装しました。

宿泊客に対し、田植えや野菜の収穫などの農業体験、近くの海での漁業やサップ体験、集落近くのカラコ(河原)での水遊びやテントサウナと天然水風呂などを観光の目玉として、ディープな田舎暮らしを提供しています。



田植えを体験する都会からの宿泊客と地域の子供たち

また、横岡集落の郷土芸能である「鳥海山日立舞横岡番楽」の担い手不足を知り、ゲストハウスの宿泊プランとして「番楽の舞い体験」を企画し、令和6年には都会の大学生が、番楽保存会員から舞いを教わり、地域のお祭りで実際に番楽の舞いを披露しました。

ほかに「地域食材を使用したクラフトコーク」、「そばの実入り炊き込みご飯(蕎麦舞)」など、地域資源を利用した商品開発を進めており、蕎麦舞は2月末頃にリリースを予定しています。情報の発信はInstagramで行う予定です。

今後は、ゲストハウスの敷地にある作業小屋を改修して加工所を造り、本格的に製造を始める予定です。



そばの実入り炊き込みご飯(商品名「蕎麦舞」)

▶ これから

Ventos は、農業への参入も進めています。農村 RMO「麓のカラコ協議会」の事務局も担い、デジ活の支援策を活用して、農作業の省力化に向けたデジタルマップ作り、ドローンの活用や自動給水栓導入等の実証を行うなど地域農業の課題解消を目指しています。

中山氏は、「今後も地域の魅力を発信し続け、移住者も農業で稼げるような環境づくりをしたい。」と話していました。

(写真: Ventos 提供)



東北農政局秋田県拠点